

2014年度 外国語学部中国語学科 教育課程表(2010年度入学者に適用) S:スタンダードコース,I:インテンシブコース

(学年は標準年次を示す)

		1年次				2年次				3年次				4年次				卒業要件 単位数									
		1セメスター		2セメスター		3セメスター		4セメスター		5セメスター		6セメスター		7セメスター		8セメスター											
		授業科目	単位	担当者	授業科目	単位	担当者	授業科目	単位	担当者	授業科目	単位	担当者	授業科目	単位	担当者	授業科目			単位	担当者						
専攻科目	共通必修科目	中国語演習 a (基礎)A	1	山村 加藤	中国語演習 a (基礎)B	1	山村 加藤	中国語演習 a (総合)A	1	鈴木(通) 大里	中国語演習 a (総合)B	1	鈴木(通) 大里	中国語演習 a(総合)A	1	布川 朱	中国語演習 a(総合)B	1	布川 朱	中国学 卒論演習A	4	大里 加藤 鈴木(陽)	中国学 卒論演習B	4	大里 加藤 鈴木(陽)	36	36
		中国語演習 b (基礎)A	1	鈴木(通) 布川	中国語演習 b (基礎)B	1	鈴木(通) 布川	中国語演習 b (作文)A	1	松村 孫	中国語演習 b (作文)B	1	松村 孫	中国語演習 A	2	大里 加藤 鈴木(陽)	中国語演習 B	2	大里 加藤 鈴木(陽)								
		中国語演習 c (リスニング)A	1	加藤 温	中国語演習 c (リスニング)B	1	加藤 温	中国語演習 c (リスニング)A	1	松村 丁	中国語演習 c (リスニング)B	1	松村 丁														
		中国語演習 d (会話)A	1	丁 陶	中国語演習 d (会話)B	1	丁 陶	中国語演習 d (コミュニケーション)A	1	朱	中国語演習 d (コミュニケーション)B	1	朱														
専攻科目	コース必修科目						中国語演習 e (コミュニケーション)A	1	彭	中国語演習 e (コミュニケーション)B	1	彭	中国語演習 b (コミュニケーション)A	1	朱	中国語演習 b (コミュニケーション)B	1	朱	中国語演習 (総合)A	1	朱	中国語演習 (総合)B	1	朱		12	
							中国語演習 f(翻訳)A	1	布川	中国語演習 f(翻訳)B	1	布川	中国語演習 c (リスニング)A	1	加藤	中国語演習 c (リスニング)B	1	加藤									
攻 選 択 必 修 科 目	A 群	中国政治経済概説A	2	呉	中国政治経済概説B	2	呉	中国語表現法演習 a (HSK)A	1	布川	中国語表現法演習 a (HSK)B	1	布川													16 以上	12 以上
		中国社会概説A	2	本田	中国社会概説B	2	本田	中国語表現法演習 b (時事)A	1	休講	中国語表現法演習 b (時事)B	1	休講														
		中国歴史概説A	2	大里	中国歴史概説B	2	大里	中国言語概説A	2	彭	中国言語概説B	2	彭														
					中国学概説 〔夏季集中講義〕	2	休講	中国文学概説A	2	山口	中国文学概説B	2	鈴木(陽)														
	B 群													中国言語特講 A	2	休講	中国言語特講 B	2	休講								
														中国言語特講 C	2	松村	中国言語特講 D	2	松村								
														中国言語特講 A	2	休講	中国言語特講 B	2	休講								
														中国言語特講 C	2	山村	中国言語特講 D	2	山村								
														中国文化特講 A	2	休講	中国文化特講 B	2	休講								
														中国文化特講 C	2	鈴木(陽)	中国文化特講 D	2	山口								
C 群													中国歴史特講A	2	休講	中国歴史特講B	2	休講									
													中国歴史特講C	2	孫	中国歴史特講D	2	孫									
目 的 群													中国社会特講A	2	休講	中国社会特講B	2	休講									
													中国社会特講C	2	村井	中国社会特講D	2	村井									
													中国政治経済特講A	2	休講	中国政治経済特講B	2	休講									
													中国政治経済特講C	2	呉	中国政治経済特講D	2	呉									
															中国学特講 〔夏季集中講義〕	2	佐藤										
目 的 群	情報処理	2	尾子 岡田	情報処理	2	尾子 岡田							中国語表現法演習 a(情報)A	1	朱	中国語表現法演習 a(情報)B	1	朱									
	文化比較論	2	大島	国際文化論	2	山本	日本文化史	2	高江洲	観光論	2	鈴木(幸)															
	文化比較論	2	伊坂	国際文化論	2	ウェルカー	日本文化史	2	前田(陽)	中国経済論	2	柳沢															
	文化比較論	2	小松原	国際文化論	2	伊坂	ジャーナリズム論	2	網谷	中国経済論	2	柳沢															
	文化比較論	2	中林	国際文化論	2	尹(健)	広告文化論	2	渡部	アメリカ経済論	2	戸田 萩原															
	文化比較論	2	石岡	国際文化論	2	鳥越	マス・メディア論	2	網谷	アメリカ経済論	2	戸田 萩原															

「卒業要件単位数」を超える専攻科目(A群・B群・C群)、共通科目(外国語科目・教養系科目)、「教職に関する科目」、他学部他学科開講の専攻科目

〔備考〕

- 1 印は受講するクラスが指定される授業科目， は隔年開講科目を示す。

〔履修要件〕

- 1 同一授業科目を重複して履修することはできない。
- 2 一年間の履修単位数は各年次50単位（半期25単位）を上限とする（通年科目を履修した場合は、その科目の単位数を二分割し、前期・後期それぞれの学期の単位数として換算する）。ただし、2年次および4年次に限り特別の事情のある者は、学部長に申請することにより、進級・卒業要件単位数の不足分を上限として、超過履修を許可される場合がある。なお、卒業要件単位数に算入されない資格教育課程に関する科目の単位数はこの枠外とする。
- 3 専攻科目の中には履修資格や人数を制限する科目がある。
- 4 「中国学卒論演習B」は、原則として「中国学卒論演習A」を未修得のものは履修できない。
- 5 専攻科目のうち演習科目については、原則として他学部他学科の学生は履修することができない。ただし、学科および担当教員の認めた場合はこの限りではない。

〔コース制〕

- 1 2年次で学科所定の手続きにより、「スタンダード（Standard）コース」または「インテンシブ（Intensive）コース」のいずれかを選択しなければならない。
- 2 中国語既習者は特別の理由がない限り、「インテンシブコース」に属するものとする。
- 3 コース変更は原則として認めない。ただし、コース変更を希望し、かつ選択したコースの水準と本人の成績の間に著しい隔たりがあると学科が認めた場合に限り、年次の変わり目にコースの変更を認めることがある。

〔進級要件〕

（2年次から3年次）

- 1 2年次終了までに、次の単位を含めて学則所定の「卒業要件単位数」のうち、60単位以上修得しなければならない。
 - （1）外国語科目（英語）4単位以上。
 - （2）1・2年次共通必修科目のうち「スタンダードコース」は中国語演習12単位以上。
1・2年次共通必修科目およびコース必修科目のうち「インテンシブコース」は中国語演習16単位以上。

〔学外単位認定制度〕

学則第13条及び第13条の2に基づく次の単位は、本学における授業科目の履修とみなし、卒業要件単位に算入することができる。また、これらの科目は各年次の履修制限単位数には含めない。

- 1 本学が主催または推薦する「海外語学研修制度」所定のプログラムを修了して認定された単位。
- 2 文部科学大臣認定の技能審査及びこれに準じる知識及び技能に係る審査に合格した者で、本学における所定の手続きにより認定された単位。
- 3 横浜市内大学間の単位互換により修得した他大学の提供科目等で、本学の授業科目として認定された単位。

〔卒業要件〕

- 1 4年以上在学し、学則所定の次表の「卒業要件単位数」を修得しなければならない。

【スタンダードコース】

授業科目	共 通 科 目							専 攻 科 目					合 計		
	F Y S	外国語科目（英語）	教養系科目					共通科目合計	共通必修科目	選択必修科目				関連科目	専攻科目合計
			キャリア形成科目	人文の分野	社会の分野	自然の分野	健康科学の分野			A群	B群	C群			
入学年度															
2010年度入学者	2	10	-	4	4	4		34	36	16	16	30	98	132	
				10											

【インテンシブコース】

授業科目	共 通 科 目							専 攻 科 目							合 計	
	F Y S	外国語科目（英語）	教養系科目					共通科目合計	共通必修科目	インテンシブコース 必修科目	選択必修科目			関連科目		専攻科目合計
			キャリア形成科目	人文の分野	社会の分野	自然の分野	健康科学の分野				A群	B群	C群			
入学年度																
2010年度 入学者	2	10	-	4	4	4		34	36	12	12	16	22	98	132	
				10												

- 2 共通科目「FYS」2単位を修得すること。
 - 3 外国語科目は英語10単位を修得すること。
 - 4 教養系科目については、次の単位を含めて22単位以上修得すること。ただし、キャリア形成科目の単位は卒業要件単位に算入しない。
 - (1) 人文の分野を4単位以上。
 - (2) 社会の分野を4単位以上。
 - (3) 自然の分野を4単位以上。
 - 5 共通必修科目36単位を修得すること。
 - 6 「インテンシブコース」はインテンシブコース必修科目12単位を修得すること。
 - 7 選択必修科目A群から各コース次の単位を修得すること。
 - 「スタンダードコース」は16単位以上。
 - 「インテンシブコース」は12単位以上。
 - 8 選択必修科目B・C群から16単位以上修得すること。
 - 9 関連科目から各コース次の単位を修得すること。
 - 「スタンダードコース」は30単位以上。
 - 「インテンシブコース」は22単位以上。
- 関連科目の単位として算入できるものは次のとおりとする。
- (1) 共通科目(外国語科目・教養系科目)、専攻科目(A・B・C群科目)の「卒業要件単位数」を超える単位。
外国語科目の中には中国語上級を含む。
 - (2) 教職課程登録者が修得した「教職に関する科目」の単位。(上限6単位)
 - (3) 他学部他学科開講の専攻科目の単位。ただし、他学部・他学科が受講を認めない科目については、履修することができない。

—— 教育課程における標準年次の区切線について ——

標準年次が実線(——)で区切られている場合、原則として上位年次の授業科目は履修できません。

標準年次が破線(.....)で区切られている場合、原則として上位年次の授業科目は履修できますが、
[履修要件]等にしながら履修できない授業科目もありえますので注意してください。